

「個別学習向けデジタルドリル等教育系クラウドサービス提供業務」に関する
公募型プロポーザル 質問及び回答

No.	項目	内容	回答
	仕様書 4 クラウドサービス機能・比機能要件 (2)問合せ対応 ウ受付(対応)時間 (イ)電話	受付時間ですが、基本とする開始終了時刻が記載されており、多少の前後は許容されるということによろしいでしょうか。	開始終了時刻が多少前後してもご提案いただくことは可能ですが、可能な限り教職員の勤務時間に電話対応いただけるほうが望ましいため、受付時間の長短は評価項目4において評価します。
	仕様書 5 クラウドサービスの利用促進に係る支援	現在導入しているデジタルドリルの全体利用率は何%でしょうか。また利用率の算出方法を教えてください。	現在、全体利用率は算出しておりませんが、本市では1人1台端末のより日常的・主体的な活用を進める方針であり、デジタルドリルについても各校の一層積極的な活用を促したいと考えております。
	仕様書 5 クラウドサービスの利用促進に係る支援	利用促進を行う上で、目標となるKPIはありますか。	ございません。
	仕様書 5 クラウドサービスの利用促進に係る支援 (1) 基本的な操作方法や機能について	「教員が確認しやすい体裁の資料を用意すること。」とありますが、Web上で閲覧や印刷ができれば問題ないでしょうか。	Web上で閲覧や印刷ができれば問題なく、印刷した紙媒体のマニュアルを用意いただく必要はありません。
	仕様書 5 クラウドサービスの利用促進に係る支援 (2) 具体的な活用場面や効果的な活用方法について	「提供サービスの具体的な活用事例」とありますので、今回採用されるサービスの具体的な場面も含めて活用方法が認識できる事例が必須という認識でよろしいでしょうか。	御認識のとおりです。

No.	項目	内容	回答
	仕様書 5 クラウドサービスの利用促進に係る支援 (2) 具体的な活用場面や効果的な活用方法について	初期だけでなく、契約期間中に継続的に提供するという認識でよろしいでしょうか。	研修動画や研修資料の提供回数については選定事業者と本市担当課の協議により決定することとなりますが、教職員の積極的な活用を促進するため、継続的な提供をいただけるほうが望ましいと考えています。
	仕様書 6 導入・利用支援 (1) アカウント情報の登録・更新処理	「1つのアカウントで全学校のアカウント更新処理が一括でできるようにすること」とありますが、誤登録やセキュリティの観点から個別に登録する手法をとっている場合、「これと同様のことが実現できるよう」とありますが、処理が簡易にできる最善策を提供すれば良いということでしょうか。	仕様書の当該箇所に記載のとおり、「技術情報の開示、代替案の提案等、最大限の支援」をしていただける場合、仕様を満たすものとして提案いただくことは可能です。その場合、各学校に生じる作業の負担の程度を評価項目6において評価します。
	機能要件 No.13 正答状況に合わせた問題提供	「子どもの正答状況に応じて、習熟度に合った新たな学習課題等を自動で提供し誘導する仕組みを有すること」とありますが、この仕組みを有する教科は複数であることが望ましいという認識でよろしいでしょうか。	教科の特性に応じて必要性の程度は異なりますが、多くの教科で当該仕組みを有していることが望ましいのはお見込のとおりです。
	共通仕様書（全般）	本事業はクラウドサービスの提供ということで、システムの開発や保守と異なる認識をしております。受託候補者に選定いただいた場合、こちらの内容につきまして協議をさせていただく余地はありますでしょうか。	プロポーザルで事業者を選定したのち、選定結果に影響を及ぼさない範囲で、具体的な契約内容や仕様について本市と選定事業者で協議を行う予定です。
	その他	支払い条件はどのようになりますでしょうか。	契約期間終了後、契約総額を一括支払いします。 仕様書に記載の利用予定人数から実際の利用人数に年度途中で増減が生じても契約金額の変更は行いません。